職務経歴書

候補人材：HM

2026 年 6 月 1 日現在

保有知識及び技術、業務経験

- 有機合成、重合技術
- 無機有機物の成型及び加工技術
- 乾式、湿式紡糸技術
- 乾式、湿式フィルム成膜及び加工技術
- 抄紙(不織布含む)技術及び紙加工技術
- 製造プラント、プロセス設計技術
- 生産ライン運転管理技術
- QA/QC 知識・・外部 QC セミナー(5 日間×4 クール)受講、ISO9001 策定
- コーティング装置及びアニロックスロール知識熟知
- コーティング技術知識熟知
- 工作機械加工、製缶溶接技術、機械組み立て調整(仕上げ含む)技術
- 社内主要研修受講歴・・計数教育、特許教育、信頼性講座(外部)、ファシリテーション、マーケティング、創造性開発等
- グループマネージメント経験

会社・時期	役割・内容
㈱日本メディカルサプライ	工作機械部署(部下約 10 名)リーダー
帝人株式会社 ①1992 年 3 月～	メタアラミド繊維用途開発にて加工ライン(部下約 10 名)リーダー・・プロジェクト管理、業務指示、労務管理、物流管理、予実管理等
帝人株式会社 ②1997 年 10 月～	基礎研究グループ(部下 3 名)リーダー・・業務指示、労務管理等
帝人株式会社 ③1994 年 4 月～	バッテリーセパレーター基礎研究グループリーダー(部下 5 名)・・業務指示、労務管理等
帝人株式会社 ④2009 年 4 月～	パイロットプラント運転、試作グループリーダー(部下約 5 名)・・プロジェクト管理、業務指示、労務管理等
帝人株式会社 ⑤2011 年 4 月～2017 年 10 月	韓国工場生産ライン立ち上げグループリーダー(韓国人約 15 名)・・立ち上げ計画策定、試作計画策定、業務指示等

業務経歴

年月	職務
1977 年 4 月	株式会社日本メディカルサプライ入社 第三製造部配属

年月	職務
	◇自動組立機(医療品)設計・製造を担当 機械製図、工作機械、組立・仕上げを担当
1981 年 1 月	帝人株式会社入社 帝人ラッカー㈱出向 ◇油井用鋼管ネジ製造部に配属
1986 年 4 月	帝人株式会社 生産技術研究所へ転属 メトン推進班配属 ◇メトン樹脂開発、メトン樹脂改良を担当 ※メトン：オレフィン系架橋タイプ 熱硬化樹脂
1992 年 3 月	帝人株式会社 新事業部第三開発部に転属 ◇メタアラミド繊維用途開発、メタアラミド紙加工を担当
1995 年 4 月	帝人株式会社 新事業開発部 メタアラミドパルプ開発部に転属 ◇メタアラミドパルプ化技術開発を担当
1997 年 10 月	帝人株式会社 高分子材料研究所第二課に転属 ◇ポリエチレン樹脂×無機材料用途検討 ※セラミックコンデンサー用途 ◇新規高分子ポリマー開発 ◇湿式繊維紡糸技術開発：有機ポリマー溶解＋凝固(置換)技術検討 ◇コンジュゲート(海島)繊維紡糸技術開発：海島ポリマー分散溶融技術検討、繊維(島)サブミクロン化等々を確立
1999 年 4 月	帝人株式会社 高分子材料研究所 第三課に転属 ◇リチウムイオンバッテリーセパレーター開発 ベースフィルム材質、構造検討 コーティング層材質、組成検討 ◇リチウムイオンバッテリーセパレーター製造技術開発 WET コーティング技術検討 ◇ラボ製造装置検討：コーティングラインプロセスを開発 両面同時 WET コーティング法を検討・開発 湿式プロセス検討・開発：マテリアルバランス策定し、各槽濃度管理を実施 乾燥プロセスを検討・開発 現生産工場工程の基礎を策定した
2004 年 4 月	帝人株式会社 高分子材料研究所 第三課 電気二重層コンデンサー開発を担当 ◇コーティング技術開発 ◇不織布基材開発担当：他社と共同にて、ポリエステル繊維、アラミド繊維を用いた薄葉(≒20μ)湿式不織布を開発 後に不織布メーカー製品として生産銘柄登録
2005 年 4 月	帝人株式会社 新事業推進本部へ転属 新規ポリイミド樹脂(剛直ポリイミド)開発を担当 ◇ポリイミド熱膨張係数制御技術開発：低熱膨張係数(＜10μ)組成物/組成比検討により達成 ◇フレキシブルポリイミドフィルム開発：太陽電池用途、公立研究開発法人との共同にて、有機系材料で高変換効率を達成＝当時の最高変換効率
2009 年 4 月	帝人株式会社 新事業推進本部 リチウムイオンバッテリーセパレーター生産プロセス開発を担当 ◇スケールアップ検討：ラボスケール→パイロットプラント ◇両面同時 WET コーティング方法高速化の検討及び確立 多くの国内塗工装置メーカーでの試験を実施し、両面同時&高速コーティング方法を

年月	職務
	確立 ◇湿式(槽内)搬送方法検討・確立 フィルム低張力搬送化、蛇行抑制方法を確立 ◇乾燥方法検討 フィルム高効率乾燥方法を検討し、現生産設備の乾燥工程を確立 ◇オンライン管理装置検討、導入 塗工量測定方法を検討、設備導入実施 欠点検査機導入 オンライン膜厚計導入 置換液濃度制御方法検討、確立し設備導入
2011 年 4 月	帝人株式会社 新事業推進本部 リチウムイオンバッテリーセパレーター生産工場建設に参画、立上げを担当 ◇パイロットプラント→生産機へスケールアップ ◇コーティングラインプロセスの検討、設計 ◇コーティングライン立ち上げ及び条件確立、技術指導 ◇スリット設備導入、技術検討を担当
2012 年 4 月	帝人株式会社 新事業推進本部 リチウムイオンバッテリーセパレーター生産工場第 2、第 3 系列増設に参画、立ち上げを担当 ◇コーティングライン立ち上げ ◇コーティングライン改善検討 ◇スリット技術検討 帝人独自(≠シェアカット)カッティング方法を確立 ◇その他、生産技術、プロセス改善検討 を担当
2017 年 4 月～	帝人株式会社 電池部材事業推進班へ転属 ◇リチウムイオンバッテリーセパレーター新規銘柄及び生産技術開発を担当
2018 年 9 月	帝人株式会社 定年退職
2018 年 10 月～	帝人株式会社 再雇用
2019 年 8 月	帝人株式会社 退職
2019 年 8 月～	中国セパレータメーカーA 社 顧問契約 ◇リチウムイオンバッテリーセパレーター設備開発
2020 年 2 月	中国セパレータメーカーA 社 顧問契約終了
2020 年 12 月～ 2021 年 2 月	中国技術コンサルティング会社 B 社 技術コンサルティング契約 (試用期間 3 ヵ月) ◇某中国国営企業でのリチウムイオンバッテリーコーティングセパレーター技術及び生産技術開発について、WEB 指導
2021 年 9 月～12 月	中国技術コンサルティング会社 B 社 技術コンサルティング契約 (本契約) ◇某中国国営企業でのリチウムイオンバッテリーコーティングセパレーター技術及び生産技術開発について、アドバイス及び指導
2021 年 12 月～ 2022 年 2 月	中国セパレータメーカーC 社 顧問契約 ◇リチウムイオンバッテリーコーティングセパレーター技術及び生産技術開発、技術指導
2022 年 6 月～2023 年 6 月	国内設備メーカーD 社 顧問契約 ◇Roll to Roll 設備開発支援業務 ◇スリッター設備開発支援業務

年月	職務
2023 年 6 月	国内設備メーカーD 社 顧問契約終了
2022 年 10 月～	国内精密樹脂メーカーE 社 顧問契約 ◇新規開発ポリマー製膜技術開発支援 ◇新規ポリマー開発技術支援
2023 年 12 月～ 2024 年 12 月終了	国内設備メーカーD 社 顧問再契約 ◇スリッター設備開発支援
2025 年 8 月～	国内化学メーカーF 社 顧問契約 ◇ポリイミド LIB セパレーター開発支援